

BP-1

みんなで作る6G ～6Gの最新動向・技術展望～

日時：2023年9月14日（木）13:00～17:00

開催：名古屋大学（東山キャンパス）

IB電子情報館中棟 IB大講義室

Beyond 5G/6Gの実現に向けた国際標準化や研究開発がますます加速している。ITU-R WP5Dでは、6GビジョンやSub THz帯の活用に関する報告がまとめられており、WRC23に向けて6Gの周波数に関する議論も活発化している。国内では、2025年の大阪万博においてBeyond 5G readyショーケースとして研究開発成果のグローバル展開を加速させる計画も進んでおり、6G技術の実証実験も開始された。本パネルセッションでは、最新の周波数動向や、6Gでイニシアティブをとるための国内戦略について有識者に解説頂くとともに、6Gの研究開発をけん引する企業、研究機関、大学の有識者から、6Gのユースケース、ネットワークアーキテクチャ、無線技術といった幅広い観点でビジョンや最新の取り組みをご紹介いただき、今後の戦略や技術展望について議論する。

企画 無線通信システム(RCS)研究専門委員会

講演

東京大学 中尾彰宏

「Beyond5G研究開発における国際・産学官連携の重要性」

KDDI総合研究所 岸洋司

「6G時代のユーザセントリックネットワークアーキテクチャ」

ソフトバンク 矢吹 歩

「次世代デジタルインフラを支える6G」

エリクソン・ジャパン 鹿島 毅

「人を中心とした、持続可能で効率的な社会を実現するための6G」

Nokia Solutions and Networks 柳橋達也

「6G 時代のコミュニケーションと AI ネイティブ無線インターフェース」

NEC 新井智也

「Improving Society with Innovation! ～Beyond 5G/6G時代に向けて～」

富士通 関 宏之

「Beyond 5G/6Gを支える高周波半導体デバイス技術とその応用」



2023年 電子情報通信学会 ソサイエティ大会 企画セッション